

ゆっくりしていきましょう。

# 高浜町

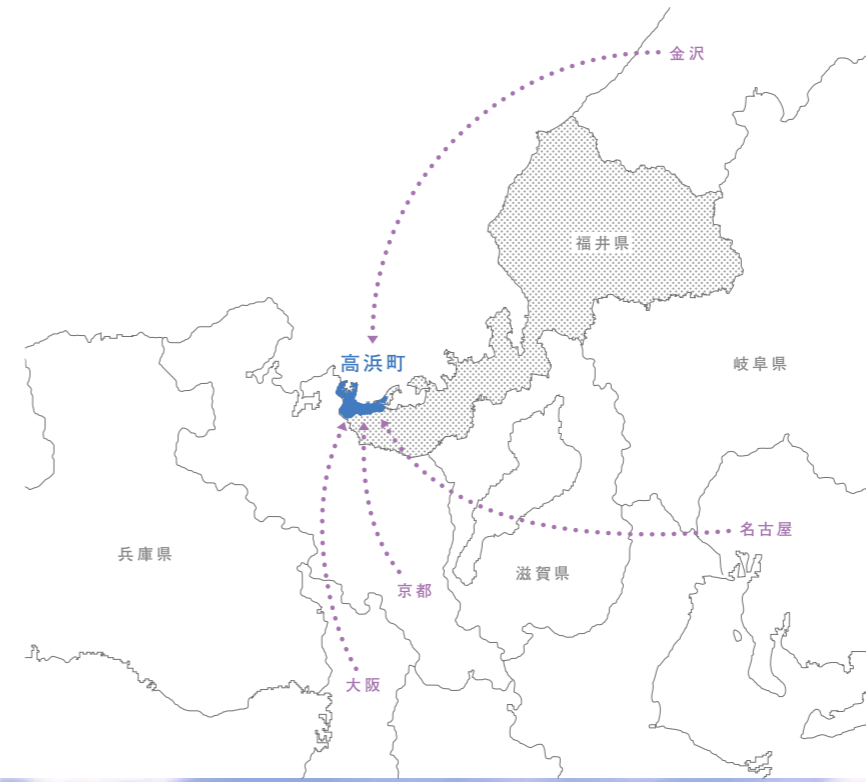
すみずみ  
マップ  
旅のしるし  
シール付き



# はじめての町で、 出会うもの。

福井県のいちばん西、はじめて訪れたその町で。  
ゆっくり時間を過ごすと、きっと見えてくるものがあります。  
青葉山に日が落ちるときの空の色。浜の砂の白さ。町の人々の照れたような笑顔。  
路地裏に流れる暖かい時間。突然あふれかえる祭りの熱。

ほら、この町が、きっと好きになる。また訪れたいくなる。



高浜町へようこそ。



# 海は、 いくつもの表情で。

海が、笑っているような気がする日がある。  
海が、黙っているような気がする日がある。  
自然のままのこの町では、  
自然の機嫌がよくわかります。  
さあ、若狭地方特有の貝殻が砕けてできた  
まっ白な砂が迎える、8つの表情の浜へ。



古くから保養地として知られ、遠浅の海と広い浜が多くの人に愛されてきた、夏の高浜



難波江は、元気な浜。ビーチの中に車で乗り入れられるから、海遊びにびったりです。



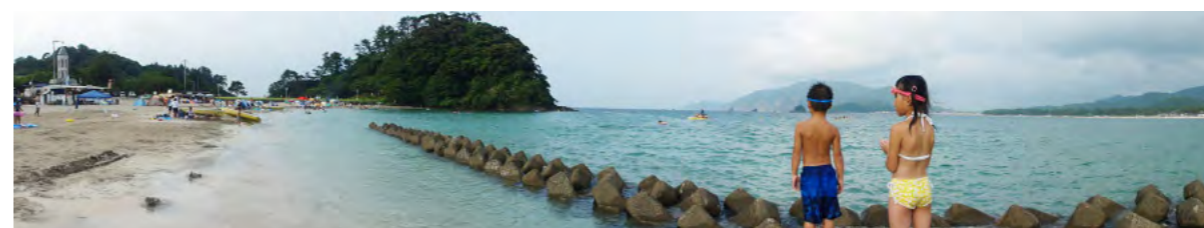
えびす浜パークは、大人の浜。静かな海辺で、小説でも読みながら、落ち着いた時間を。



はまなすパークは、パノラマの浜。波打ち際の先に見える、青葉山がとても印象的です。



若宮は、家族の浜。海釣り桟橋にも近いので、親子でいっしょにたっぶり遊んでください。



城山は、おだやかな浜。波が静かなので、日が暮れるまで、ゆっくりと過ごせます。



鳥居浜は、通の浜。遠浅で青く澄んだ海。サーファーにも特に人気のある浜です。



白浜は、はだしの浜。まっ白な砂浜の上で、素足になって思いっきり遊んでください。



和田浜は、笑顔の浜。快水浴場百選に選ばれている、いちばん人気の海水浴場です。

# 青葉山と ともに生きる。

稲穂がゆれる、穏やかな棚田。  
緑に映える、はまなすの花。  
青葉山は、高浜の心の山。  
山を歩き、目を閉じて、深呼吸をして。  
ここには、きっと、  
目に見えない力が存在するような気がします。



海があり、山があり、この町は、まるで小さな日本。高浜全景



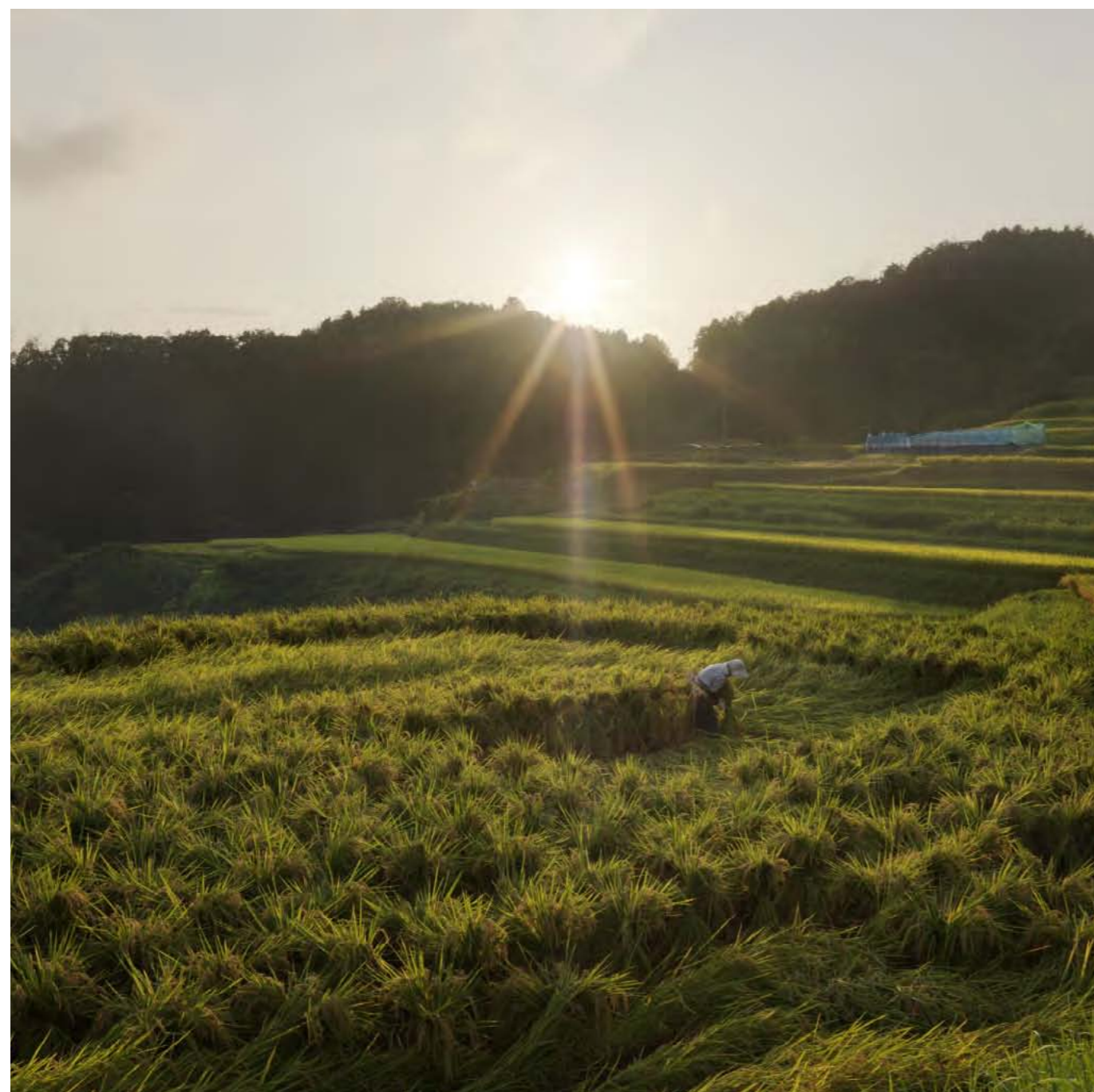
「日本の棚田百選」に選ばれた日引の棚田



地元の人は「あおばさん」と親しみを込めて呼ぶ、青葉山



日本海の荒波がぶつかる音が響く、豪快な音海大断崖



ずっと残したい風景、黄昏の稲刈り



高浜の町花でもある、はまなすの花と実

## 不思議な発見がある。

高浜城の跡地、城山公園から海を見る。のぞむ崖には、ぽっかり空いた神秘的な穴。  
その奥に広がる水平線は、鏡に映ったような美しさで、不思議な魅力をたたえています。



緑の芝生の先に、青い海。春はお花見、夏は海水浴、秋冬はピクニックを。四季を楽しめる城山公園



夕暮れどき、マジックアワーの明鏡洞

## 隠れた宝物がある。

ここにも、あそこにも、重要文化財が。誰もいない、ひっそりとしたお寺に、  
日本が誇る歴史遺産が眠っています。しーっ。お静かにどうぞ。



堂々とした風格と歴史を感じさせる、国指定重要文化財、中山寺



「七年祭」で知られる、佐伎治(さきち)神社



聖徳太子が創建したと言われる、馬居寺



33年に1度、ご開帳される、中山寺の国指定重要文化財、馬頭観音像 (2012年5月20日まで公開中)

# 路地で、迷子になろう。

古民家が肩を並べる狭い通りに入ると、懐かしい時代に迷いこんだような気分に。路地を抜けた向こうに、海が見える瞬間は、高浜で、いちばんわくわくする瞬間のひとつです。



狭い路地に、昔と変わらないあたたかい暮らしが息づく、**和田路地**



漁業の歴史を伝える、**漁村文化伝承館**



国の登録有形文化財に指定された、**まちネット事務所**



町屋、蔵、かわら屋根。昔の往来の面影を残す、**旧丹後街道**



美しい夕陽に染まる、静かな**海と漁船**



角を曲がるたび、出会いがある。**路地稲荷**

# 若狭の恵みは、おいしい。

若狭名物のふぐ、かに、旬の魚。この地が発祥と伝えられる、お鮓。どこの料理屋さんに行っても、料理の量がちょっと多めなのは、無口なこの町の人たちのせいいっぱいのおもてなしです。



日本海でとれたばかり。身がぎゅっと引き締まって食感が良い、**若狭のふぐ**



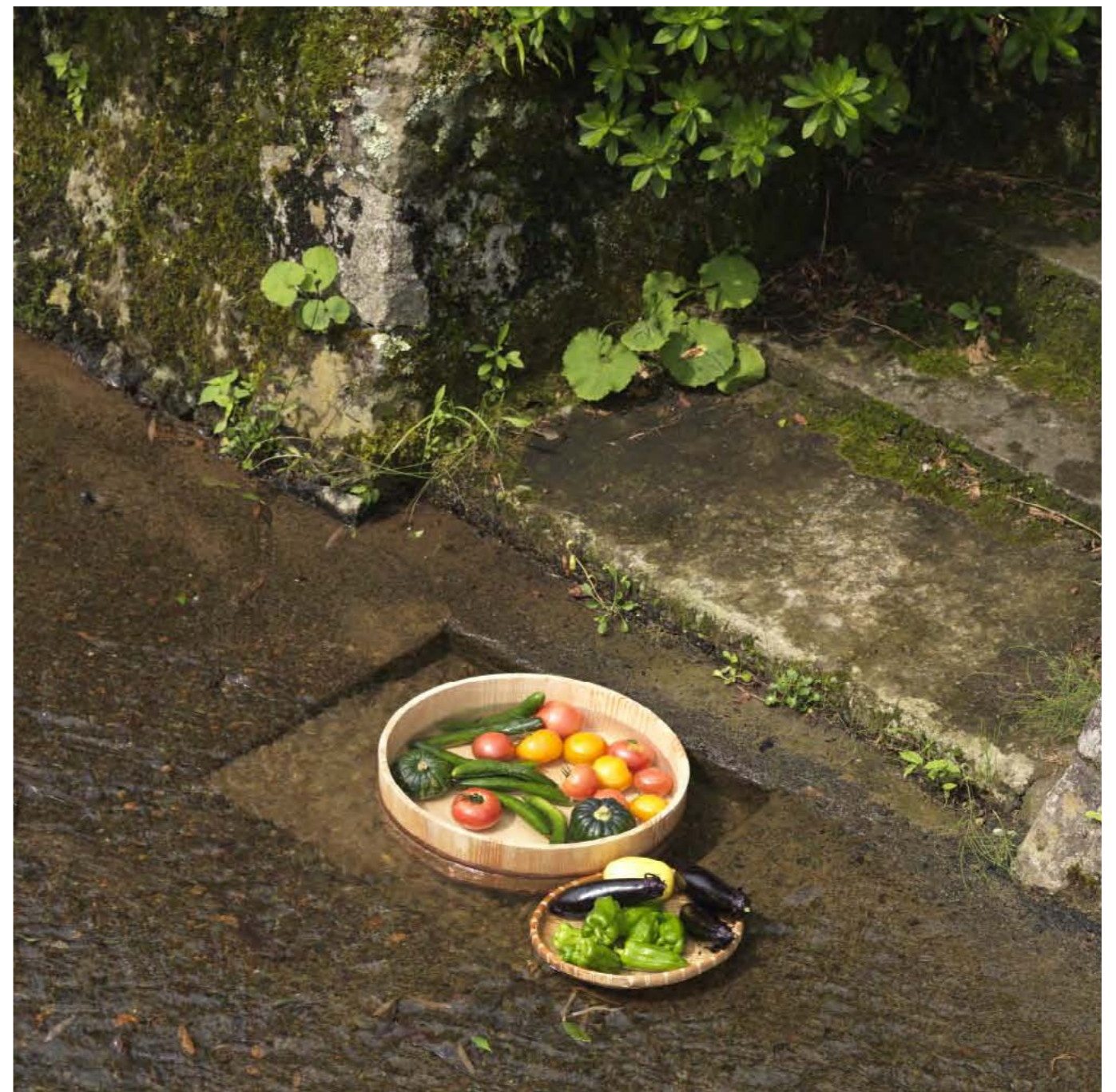
寒い冬にはあつあつのお鍋で。身がふりふりで歯ごたえ抜群の**かに**



1300年前の日本最古の木簡が発見され、すし発祥の地といわれる、高浜町。左から炙りへしこ、押し鮓、伝統のちらし鮓。バリエーションも豊かな、**若狭たかはま鮓**



魚市場には、若狭ならではの魚が並ぶ。**若狭ぐじ(赤甘鯛)**の競り市



うーん、食べたい。川の水で冷やされる、青葉山で育った**夏野菜**

# なにせ、お祭り好きなものですから。

夏になると、いつも、どこかでお祭りが開かれているくらい、この町の人々は、お祭り好き。創作花火に、興奮するか。シーズアースデイで、地球を想うか。普段は、静かな町が、祭りの日は、熱気あふれる町に変わります。



ひとつひとつの光に想いをこめて。浜辺から、町中まで、無数のキャンドルが美しくともる、**漁火想**。幻想的です。



地元のお祭り好きな若者たちがはじめた創作花火、**檜龍（やぐらドラゴン）**。荒々しい光と音で漁火想を盛りあげます。



毎年8月1日は、**花火大会**。大迫力の打ち上げ花火やスターマインから、水中花火やしかけ花火まで。音が体に響きます。



毎年秋に開催される**若狭高浜はまなすマラソン**。子どもも、大人も、浜風をうけながら、海岸線を元気に走ります。



7年に1度だけ。だから、ここまで盛り上がる。若狭地方最大の**七年祭**。町の外からも多くの人が押し寄せます。



自然とともに生きる町だから、自然を大切にしたい。**シーズアースデイ**は、町の人みんなで、地球を想う日です。



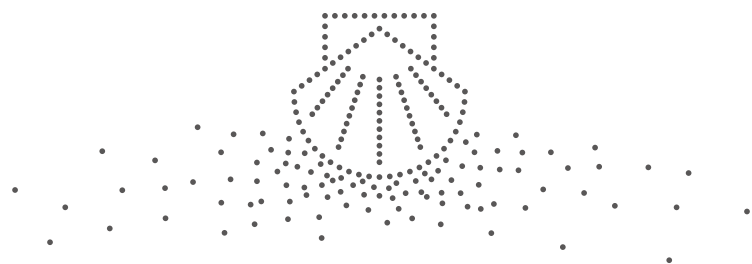
ひなまつりに合わせて、商店や家々が、ひな人形を一堂に展示する、**ひなまつりロード**。中には、江戸時代のひな人形も。



高浜町の見どころをご案内する、**ドコイコ！ナニシヨ！ミニツアー**！地元の人が案内人となった、町ぐるみのおもてなしです。



夏の思い出を華やかに彩る**水中花火**



あそんでいってください。

# 高浜町

すみずみ  
マップ  
旅のしるし  
シール付き

